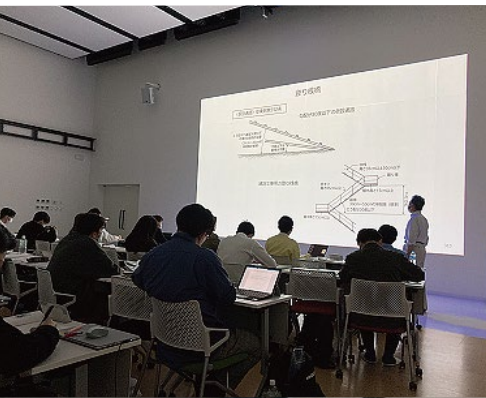


安全活動のご案内

足場のプロがプロデュース！
足場作業の災害・事故ゼロを目指す



足場・安全衛生Work shop

建設現場になくはならない縁の下の力持ち“足場”。

座学や実習など充実した研修内容で、足場に関する基礎知識から安全対策の具体的方法まで徹底解説いたします。

新入社員や若手社員様の安全意識向上に、ぜひお役立てください。



Seminer 01 | 座学安全講習 (2時間)

現場をよく知るプロが、
足場に関する基礎知識を丁寧に解説します。

- 足場の基礎、歴史などについて
- 足場の安全対策について
- 足場点検、パトロール時の着眼点
- 足場設備に係わる関係法令について
- 災害・事故、ヒヤリ・ハット事例研究 など



Seminer 02 | 施工実習 (2時間)

足場の組立、解体実習を行い、
正しい施工方法や作業手順を学んでいただきます。

- 次世代足場施工実習
- システム吊り棚足場施工実習
- 移動昇降式足場試乗体感 など



Seminer 03 | 安全体感訓練 (1時間)

足場での危険を身をもって体感し、
安全対策の重要性を感じていただきます。

- 墜落衝撃安全体感（墜落による衝撃を数値化、併せて墜落制止用具の重要性を体感）
- 飛来落下衝撃安全体感（落下の衝撃とヘルメットの重要性を体感）
- 墜落制止用具吊下がり体感（墜落した際の体への負担を体感）
- クランプ締め付けトルク値体感 - 指差し呼称安全体感 - 重量物持ち上げ安全体感 など

1日講習実施例



開講式・座学
10:00～12:00



足場の組立・解体実習
13:00～15:00



安全体感訓練
15:00～16:00



閉講式
16:00～

その他、メニューもご用意しています。お時間はおお客様のご要望に沿った内容でプログラムを作成いたします。

中堅社員の方向けの内容もご用意しています。ぜひ、お気軽にご相談ください。

また、積算研修（足場数量算出）や技術研修（足場計算研修、足場割付CAD研修等）も承りますので、ご相談ください。

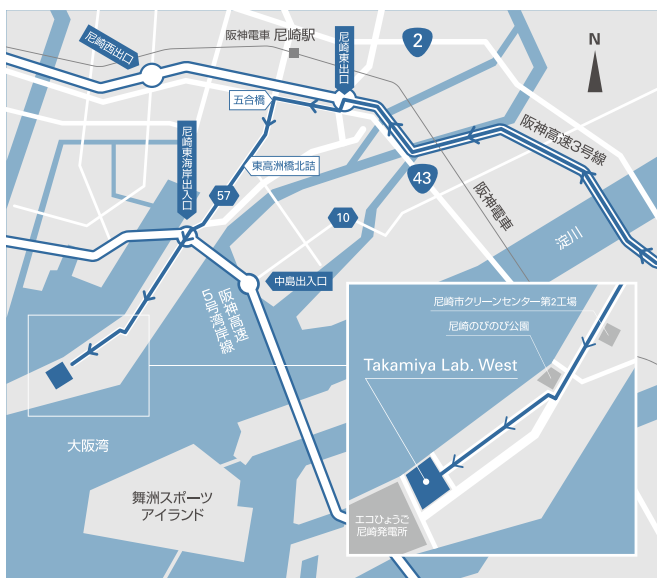
法定教育（特別教育）

労働安全衛生法第 519条の 3で、事業者は危険・有害な業務に労働者を従事させる際は、特別教育を実施するように義務付けられていますが、各種特別教育等を開催しています。

講習名	講習時間
【特別教育】	
☐ 足場組立て等特別教育	学科 6 時間
☐ フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	学科 4 時間 30 分 / 実技 1 時間 30 分
☐ 石綿取扱い作業従事者特別教育	学科 4 時間 30 分
☐ 自由研削といし取替試運転作業者特別教育	学科 4 時間 / 実技 2 時間
☐ 酸素欠乏・硫化水素危険作業特別教育	学科 5 時間 30 分
☐ 玉掛け特別教育 / つり上げ荷重 1 t 未満	学科 5 時間 / 実技 4 時間
☐ 巻上げ機運転特別教育	学科 6 時間 / 実技 4 時間
【職長教育】	
☐ 職長・安全衛生責任者教育	学科 14 時間
【能力向上教育】	
☐ 足場の組立て等作業主任者能力向上教育	学科 7 時間
☐ 職長・安全衛生責任者能力向上教育	学科 5 時間 40 分（グループ討議 130 分）
【その他の教育】	
☐ 熱中症予防教育	学科 3 時間 30 分
☐ 騒音障害防止教育	学科 3 時間

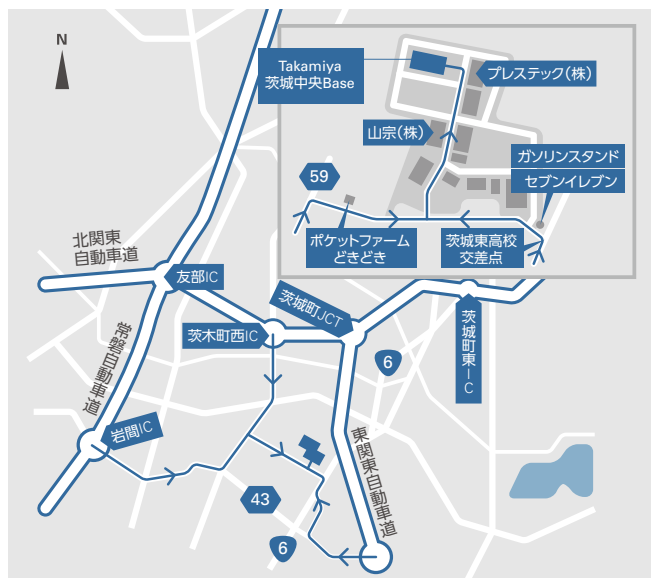


開催場所のご案内



WEST エリア | Takamiya Lab. West

兵庫県尼崎市船出 21-1
T 06.6439 6781 F 06.6439 6782



EAST エリア | 茨城中央 Base

茨城県東茨城郡茨城町下土師 2000-7
T 029.219 2030 F 029.219 2031

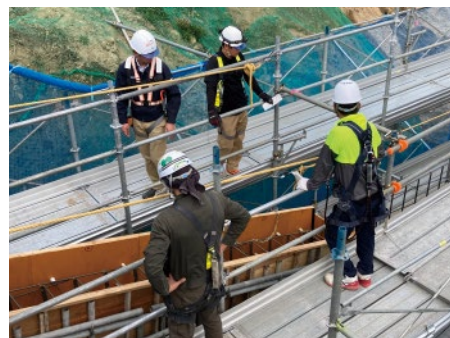


足場・安全衛生Work shop、法定教育は教習トレーニング施設であるTakamiya Lab. West(兵庫県尼崎市)、茨城中央Base(茨城県東茨城郡)をご活用いただきますが、弊社全国の支店、機材Baseなどで開催が可能です。また、現場などでの出張開催もできます。詳しくは安全管理部、又は営業担当までお問い合わせください。

足場・安全点検

我が国の労働死亡災害のうち、約3割が建設業であり、そのうち約4割が足場など高所からの墜落・転落によるものです。労働安全衛生規則の改正で、足場点検がより厳格化され、足場の安全点検の実施、点検者の指名、点検記録の保存が義務付けられていますが、正しい手順で、適正な足場設置が行われているかを点検して報告いたします。

2010年の施工サービススタートより、数多くの現場、様々な足場での点検実績があります。



タカミヤラボ ウエスト

Takamiya Lab. West

安全性の可視化で建設課題を解決に導く研究・開発拠点

「建設の2024年問題」によって加速した建設業界の課題である「人手不足」「進まないDX推進」「安全面の課題」などに対して、ソリューションを提示する「Takamiya Platform」。

各サービスの実用化に向け、実証実験を行う拠点「Takamiya Lab.」です。これまで明確な基準がなかった経年化した仮設機材の安全基準の設定や、仮設機材の安全性を数値データで可視化する研究を行うほか、建設業界の人手不足問題解消、生産性向上にむけてのDXを推進させるサービスの実用化に向けての実証実験を行います。



特別教育のお申し込み方法

右のQRコードを読み取り、応募フォームからお申込みください。
お申し込み完了後、改めて弊社担当よりご連絡いたします。ご不明な点やお問い合わせ等がございましたら、お気軽にご連絡ください。



カタログ記載のQRコードはアクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。